

## 「地域の皆様からのご支持No.1」を目指して・・・

いつもお引立ていただきまして有難うございます。  
池田泉州ホールディングス並びに旧池田銀行・旧泉州銀行の  
平成22年3月期の業績についてご報告いたします。

2行合算で、コア業務純益は140億円となりました。また、繰延税金資産の取崩しにより、  
当期純損失は46億円(池田泉州ホールディングス連結では当期純損失28億円)となりました。  
預金は、年間1,681億円増加し、貸出金は年間679億円増加しました。  
自己資本比率(池田泉州ホールディングス連結)は、10.21%となりました。  
また、不良債権比率は2.02%となり、全国でも最低水準にあります。

さて、本年5月1日、池田銀行と泉州銀行は合併し、池田泉州銀行が誕生いたしました。  
関西を代表する独立系地銀として、何より「地域のため、地域の皆様のためにお役に立つこと」を目指します。

新銀行は、次の3つの独自の戦略を展開してまいります。

- (1) 地の利を活かした“アジア・チャイナビジネス”の強化。
- (2) 「産・学・官の連携」で培った“先進テクノ”の活用。
- (3) さまざまなニーズにお応えする“プライベートバンキング業務”の推進。

本年6月11日、梅田芸術劇場シアター・ドラマシティにおいて、  
新銀行誕生記念「関西活性化シンポジウム」を開催いたしました。  
今回のイベントでは“何より、関西活性化のお役に立ちたい”という私どもの熱い想いのもと、  
パネリストとして、京都大学総長、大阪大学総長、神戸大学学長の3大学のトップに加え、  
近畿経済産業局長や関西経済界を代表する方々をお迎えし、  
また、会場には当初予想を大幅に上回る方々にご来場いただきました。

私どもは、地域経済活性化という役割を果たし、地域力を高め、  
「地域の皆様からのご支持No.1」のご評価をいただけるように、  
更なる飛躍と企業価値の向上に努めてまいります。

引き続き、ご愛顧とご支援を賜りますよう、  
何卒宜しくお願い申し上げます。

平成22年7月



池田泉州ホールディングス 取締役社長兼CEO  
池田泉州銀行 取締役頭取兼CEO **服部盛隆**

## 平成22年5月1日 池田泉州銀行 誕生!



### 池田泉州銀行の概要

商号	株式会社 池田泉州銀行 ( 英文名称 The Senshu Ikeda Bank, Ltd. )
代表者	頭取兼CEO 服部 盛隆
本店所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	507億円
預金	約4.3兆円 (平成22年3月末現在)
貸出金	約3.5兆円
店舗数	140ヵ店(出張所含む)
店舗外ATM	178ヵ所(駅のATM Patsat 62ヵ所含む)